

カビ・ぬめり取り剤 使いこなしガイド

上手な

これ1本でカビもヌメリもすっきり
浴室にもキッチンにも使えます!

前準備

- ✦ 窓や戸を開け、換気扇を回すなど必ず換気をしてください。
(2カ所以上開けると換気が効果的)
- ✦ 必ず緑色スプレーを取り付けてください。
スプレー取り付け時は液ハネ等に注意してください。
- ✦ 炊事用手袋・マスク・メガネを着用してください。

スプレーの使い方

- 必ず専用の緑色のスプレーを取り付けてください。



- 透明つまみでノズルの先端を回し「泡」を▲印にきちんと合わせます。
- 保管時はスプレーの先を「閉」の状態にしておいてください。
- 容器を捨てる時は、中をよく水洗いしてから捨ててください。



必ず換気をしてくださいネ!

目線より高い場所のおそうじをする場合

- 液が目に入ったり、体につく恐れがありますので、使い古した布などにスプレーし、カビ汚れに塗りつけてください。
- 5~10分間そのままにし、水で濡らして固く絞った布でしっかり拭き上げます。



使えないもの

- 砂壁・繊維壁・しっくい・布張りの壁・ステンレス以外の金属製品 (サビの原因になります)
- 獣毛のハケ・ブラシ ●木製品

使い方

排水口のヌメリのおそうじ

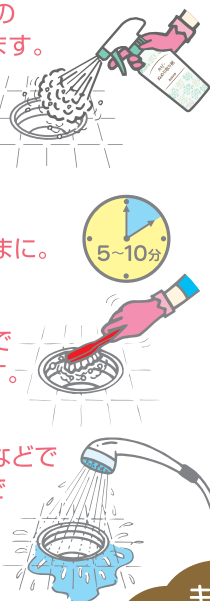
- 1 まず見える範囲のゴミを取り除きます。

- 2 排水口のヌメリ部分に約15cm離してスプレーします。

- 3 5~10分そのままに。

- 4 細かい部分は古歯ブラシなどでこすり洗います。

- 5 最後にシャワーなどでしっかりすすいでください。



キッチンの排水口のゴミ受けや三角コーナーにも使えます。

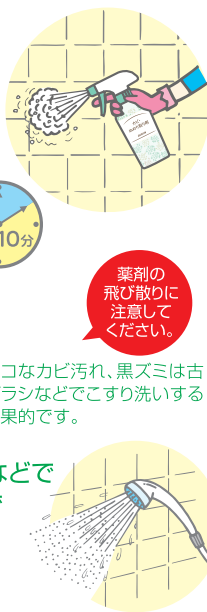
タイル目地のカビのおそうじ

- 1 カビ汚れに約15cm離してスプレーします。

- 2 5~10分そのままに。



- 3 最後にシャワーなどでしっかりすすいでください。



薬剤の飛び散りに注意してください。

ガンコなカビ汚れ、黒ズミは古歯ブラシなどでこすり洗いすると効果的です。

ゴムパッキンのおそうじ

- 1 カビ汚れに約15cm離してスプレーします。

- 2 5~10分そのままに。
しつこいカビ汚れは30分くらいおくと効果的です。

ガンコなカビ汚れ、黒ズミは古歯ブラシなどでこすり洗いすると効果的です。

- 3 最後にシャワーなどでしっかりすすいでください。

パッキンやコーキング等の奥まで入り込んだカビは落としにくくなるので、早めに手入れをしてください。

カビや水アカは、水分をとばしておくことができます。

すすいだ後は乾拭きをしましょう。



カビ・ぬめり取り剤 使用上の注意

必ず
換気をして
くださいネ!

! 使用上の注意

- 体調がすぐれない方や心臓病・呼吸器疾患の方は使用しないでください。
- 窓や戸を開け、換気扇を回すなど必ず換気してください。
(2カ所以上開けると換気が効果的)
- 必ず専用スプレーをつけてください。スプレー取り付け時は液ハネ等に注意してください。
- 炊事用手袋・マスク・メガネを着用してください。作業後は必ず手を洗ってください。
- 破損を避けるため、落とさないでください。
- この容器、スプレーは他の洗剤・漂白剤等を入れて使わないでください。
- 他の容器に移して使用しないでください。
- 用途以外に使わないでください。
- 一度に大量に使ったり、続けて長時間使用しないでください。
- 目より上には絶対にスプレーしないでください。
壁や天井等、高い所に使用する時は、液を使い古した布などにスプレーし、カビ汚れに塗りつけてください。
- 外国製タイルやユニットバスは変色することがあるので、必ず目立たない所で試してから使ってください。
- 浴槽にたれ落ちたまま放置すると変色することがあるので、すぐに水で洗い流してください。
- 衣服や敷物、家具に液がつかないようにしてください。脱色することがあります。
- 直射日光を避け、高温の所に置いたり、倒して保管しないでください。
- 単独で使用してください。
(他の洗剤と併用すると効力が減少します。)

目線より高い場所の
おそうじをする場合は、
使い古した布などに
スプレーして使用
してください!

! 応急処置

- 目にしみたり、せきこんだり、気分が悪くなった時は使用をやめ、その場を離れ、洗眼、うがい等をしてください。
- 目に入った時は、こすらずにすぐ水で15分間以上洗い流し、眼科医に相談してください。
そのまま放置すると失明の恐れがあります。
- 飲み込んだ時は、吐かずに、すぐ口をすすぎ、コップ1~2杯の牛乳か水を飲む等の処置をし、医師に相談してください。
- 皮膚についた時は、流水でヌメリ感がなくなるまで洗い流してください。
異常が残る場合は、皮膚科に相談してください。

✕ 使えないもの

- 砂壁・繊維壁・しっくい・布張りの壁 ●ステンレス以外の金属製品(サビの原因になります)
- 獣毛のハケ・ブラシ ●木製品

